

平成30年度遠野市介護保険特別会計補正予算（第3号）の要領

1 保険事業勘定

今回の補正は、歳入において介護保険事務支援システム改修に係る補助金及び保険者機能強化推進交付金の予算計上に伴う財源振替、今年度の実績による介護給付費の予算組み替え等のため、歳入歳出各項目について精査し調整を行ったものであり、歳入歳出をそれぞれ 1,480千円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ3,640,421千円とするものである。

歳入では、平成30年度法改正対応のための介護保険事務支援システムの改修にかかる補助金、新設の保険者機能強化推進交付金の計上、今年度実績に基づく介護給付費の予算組み替えに伴う調整、基金利子の計上、介護予防・生活支援サービス事業費の減に伴い1款保険料を 8,512千円を減額し、3款国庫支出金を 6,491千円増額する。4款支払基金交付金を 577千円、5款県支出金を 346千円減額し、6款財産収入を 178千円増額し、7款繰入金を 883千円減額し、9款諸収入を 2,169千円増額する。

歳出では、1款総務費において、職員人件費の増のため一般管理費を 461千円増額する。2款保険給付費では今年度実績に基づき予算組み替えを行い、3款基金積立金では基金利子分を計上により 180千円増額する。4款地域支援事業費では今年度実績に基づき、一般介護予防事業費を2,145千円減額し、派遣職員に係る負担金の増のため包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費の負担金を 5千円増額する。5款支出金では、地域支援事業に係る過年度分の調整による償還金の計上ため19千円増額する。

2 サービス事業勘定

今回の補正は、介護予防サービス事業費の減、前年度決算余剰金繰越分の計上により、歳入歳出各項目について精査し調整を行ったものであり、歳入歳出をそれぞれ 453千円減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ 15,289千円とするものである。

歳入では、2款繰入金において一般会計繰入金を 548千円減額し、3款繰越金を 95千円増額する。

歳出では、1款サービス事業費を 453千円減額する。